

新版 茶の機能

ヒト試験から分かった新たな役割

企画＝公益社団法人 日本茶業中央会
編集＝衛藤英男・伊勢村護・富田勲・原征彦・山本（前田）万里・横越英彦・榛村純一
製作協力＝公益社団法人 静岡県茶業会議所
発行＝一般社団法人 農山漁村文化協会

B5判並製・約600ページ・定価7,350円（本体価格7,000円）

目次構成予定

第1章 序論 茶の効能研究小史

- (1) 古典にみる茶の効能／茶の効能研究小史 年表 岩間眞知子
- (2) 発展を続ける効能研究 富田 勲（静岡県立大学名誉教授）

第2章 疾病予防機能

2-1 抗がん作用

- (1) 基礎 伊勢村護（静岡県立大学）
- (2) 疫学、臨床
 - ① 疫学調査・臨床試験研究の現況 伊勢村護（静岡県立大学）
 - ② 胃がんに関する疫学調査研究 笹月静・津金昌一郎（国立がん研究センター）
 - ③ 大腸腺腫予防の基礎と臨床研究 清水雅仁・森脇久隆（岐阜大学）
 - ④ 緑茶カテキン感知レセプター 立花宏文（九州大学）
 - ⑤ 臨床試験と新薬開発 原 征彦（静岡県立大学客員教授）

2-2 メタボリックシンドローム

- (1) 基礎
 - ① 緑茶および緑茶成分の肥満予防効果 茶山和敏（静岡大学）
 - ② コレステロール吸収阻害 池田郁男（東北大学）
 - ③ ガレート型カテキンの体脂肪低下作用 角田隆巳（伊藤園）、池田郁男（東北大学）
 - ④ 脳卒中予防 田淵正樹・大島佳奈（近畿大学）、池田雅彦（常葉大学）
 - ⑤ 血圧上昇抑制作用 池田克己・安井菜穂美（武庫川女子大学）
 - ⑥ 動脈硬化予防 池田雅彦（常葉大学）
- (2) 疫学、臨床
 - ① 疫学、臨床研究の現況 伊勢村護（静岡県立大学）
 - ② 茶カテキンの体脂肪低減効果 佐久間正・高瀬秀人・長谷正・時光一郎（花王㈱）
 - ③ 脂質代謝改善効果－ヒト介入試験 栗山進一（東北大学）
 - ④ 心血管疾患に対する効果－疫学研究 鈴木拓史（山形大学）、伊勢村護（静岡県立大学）

2-3 インフルエンザ・かぜ予防

- (1) 基礎 鈴木 隆（静岡県立大学）
- (2) 疫学、臨床
 - ① インフルエンザ予防 山田 浩（静岡県立大学）
 - ② かぜ（疫学調査） 野田龍也（浜松医科大学）
 - ③ 抗ウイルス薬 開發邦宏（大阪大学産業科学研究所）

2-4 免疫調節作用

- (1) 基礎 山下修矢・立花宏文（九州大学）
- (2) 疫学、臨床
 - ① 免疫賦活作用（ヒト介入試験と作用機序） 物部真奈美（野菜茶業研究所）
 - ② メチル化カテキンの抗アレルギー作用（ヒト介入試験） 山本（前田）万里（食品総合研究所）

2-5 抗糖尿病作用

- (1) 基礎 三好規之（静岡県立大学）
- (2) 疫学、臨床
 - ① 血糖上昇抑制作用 松浦寿喜（武庫川女子大学）
 - ② 糖尿病発症リスク 丸山皆子・磯 裕康（大阪大学）

2-6 肝疾患予防効果 鈴木拓史（山形大学）

2-7 老化と認知症

- (1) 基礎 海野けい子（静岡県立大学）
- (2) 認知症の疫学、臨床 山田 浩（静岡県立大学）

2-8 神経伝達物質 山田貴史・横越英彦（静岡県立大学）

2-9 抗酸化ストレス

- (1) 基礎 竹内征夫・酒居一雄（日本老化制御研究所）
- (2) アンチエイジング 半田 修・八木信明・内藤裕二・吉川敏一（京都府立医科大学）

2-10 メイラード反応に対する茶葉抽出物の抑制効果 木苗直秀（静岡県立大学）

2-11 放射線の生体影響に対する茶の抑制効果 増田修一・島村裕子（静岡県立大学）

第3章 最近の成分分析法

- 3-1 メタボリック・プロファイリング 藤村由紀・三浦大典・割石博之・立花宏文（九州大学）
- 3-2 抗酸化（ORAC法、DPPH法、PAO法とバイオマーカーなど） 酒居一雄・竹内征夫（日本老化制御研究所）、佐野満昭（静岡県立大学）
- 3-3 DNA解析 常吉俊宏（静岡理科大学）
- 3-4 合成カテキン
 - (1) 独自の合成方法論を基盤とするカテキンプロブの効率的合成 菅 敏幸・浅川倫宏・奥 直人（静岡県立大学）、塚田秀夫（浜松ホトニクス（株））
 - (2) 分子イメージングによるカテキンの動態解析 奥直人・清水広介・菅敏幸・山田静雄（静岡県立大学）、塚田秀夫（浜松ホトニクス（株））

第4章 新しい栽培、製茶技術（茶の機能を中心に）

- 4-1 機能性成分に着目した茶の種類 根角厚司（野菜茶業研究所）
- 4-2 機能性成分に着目した製茶法 中村順行（静岡県立大学）
- 4-3 CTC機の概要と本邦における「CTC緑茶」普及の試み 原 征彦（静岡県立大学客員教授）

第5章 香味

- 5-1 味センサー 小柳道啓（味香り戦略研究所）
- 5-2 香味と嗜好性 川上美智子（茨城キリスト教大学）
- 5-3 香り成分 春日久栄（高砂香料）
- 5-4 苦味、渋味 中山 勉（日本獣医生命科学大学）、石井剛志（静岡県立大学）
- 5-5 色 木幡勝則（野菜茶業研究所）

第6章 機能性成分（製法、分析法、生物活性、用途）

- 6-1 カテキン類 阪中專二（愛知学泉大学）
- 6-2 カフェイン 陽東 藍（静岡県産業振興財団）、横越英彦（静岡県立大学）
- 6-3 メチル化カテキン 佐野満昭（静岡県立大学）、宮瀬敏男（前静岡県立大学）
- 6-4 加水分解型タンニン（機能性、用途） 山本（前田）万里（食品総合研究所）、立花宏文（九州大学）
- 6-5 テアニン 横越英彦（静岡県立大学）、陽東 藍（静岡県産業振興財団）
- 6-6 チャの花部、種子、葉部のサポニン成分－構造、生体機能と地域変動－ 吉川雅之（京都薬科大）
- 6-7 テアフラビン 竹元万寿美（奥羽大学）
- 6-8 フラボン類・チャフロサイド 石田均司（静岡県立大学）
- 6-9 ビタミン、ビタミン様物質（バイオファクター）とミネラル 富田 勲（静岡県立大学名誉教授）
- 6-10 水溶性高分子画分（TNDs） 中村好志（椋山女学園大）

第7章 新しい加工法と機能性製品

- 7-1 微生物制御発酵茶 石丸幹二（佐賀大学）
- 7-2 緑茶の機能とその利用 小國伊太郎（静岡理科大学）、茶山和敏（静岡大学）
- 7-3 緑茶ゼリー 金谷節子（浜松大学）
- 7-4 白葉茶 一家崇志・森田明雄（静岡大学）
- 7-5 亜臨界水抽出茶 衛藤英男（静岡大学名誉教授）
- 7-6 びわ葉と緑茶三番茶葉を混合した発酵茶 宮田祐次（長崎県農林技術開発センター）、田中一成（長崎県立大学）
- 7-7 茶殻リサイクルシステムによる環境負荷低減 佐藤崇紀（伊藤園）

8章 茶業界の課題とお茶の機能・効能・文化の総学習運動

- 8-1 茶業の未来 富田 勲（静岡県立大学名誉教授）
- 8-2 茶業振興と効能研究による消費拡大 榛村純一（日本茶業中央会）

（公社）静岡県茶業会議所 〒420-0005 静岡市葵区北番町81 静岡県茶業会館 2 F
TEL 054-271-5271 FAX 054-252-0331

注文書	新版 茶の機能	冊	定価7,350円（本体価格7,000円）
氏名（団体名）	ご住所（〒 - ）		
（ご担当者様）	TEL - - FAX - -		